

# お 青木村議会だより

Vol. 87

令和4年11月1日発行

## CONTENTS

- 令和4年 第3回 定例会・臨時会  
… 2～4
- 常任委員会報告 … 5～6
- 一般質問 … 7～13
- 本会議討論 … 14
- 議会の動き … 14～15
- 議会日誌・住民の声 … 16

保育園おやこ運動会



gikai@vill.aoki.nagano.jp



<http://www.vill.aoki.nagano.jp/gikai03.html>



## 令和4年

## 第3回定例会

令和4年第3回定例会は、去る9月6日に招集され、20日までの会期で行われました。慎重審議の結果、報告2件、令和3年度の決算の認定7件、条例改正2件、人事案件2件、令和4年度補正予算2件、陳情2件は原案のとおり承認、可決、採択されました。

一般質問では7人の議員から村政に対する意見や質問がなされました。

## 村長あいさつ（要旨）

参議院選挙最中の7月8日、安倍晋三元首相が凶弾に倒れました。令和の世の中にこんな事が起こるのか、日本は安全安心な社会であったのに、と信じられない思いでいっぱいであります。言論による政治を暴力で排除しようとする行為は、決して許されることではありません。言葉には言葉で議論を深めて対応するのが、戦後我々が培ってきた平和な現代国家であり、日本の議会制民主主義であります。戦前、日本のテロの先に何があったのか、我々は今一度思い返す必要があると考えました。

新型コロナウイルス感染症につきましては、7月以降、コロナウイルスオミクロンの変異株BA.5の感染拡大が続く一方で、今年は3年ぶりに行動制限のない夏ということで、青木村でもお盆の期間等には、昨年よりは多い観光客等で賑わいを見せました。これからは、一人ひとりが感染防止対策を徹底していただくことにより、新規陽性者数の増加を食い止め、医療の逼迫を回避しつつ、暮らしと社会経済活動を維持していくことが求められています。

村では、4回目までのワクチン接種を継続して実施するとともに、オミクロン株対応ワクチン接種について、国・県の動向を見ながらワクチンの確保等準備ができ次第、速やかに接種が実施できるよう集団接種の準備を進めています。次に、令和4年度の地方創生臨時交付金について、現在の執行状況などについてご報告をさせていただきます。

令和4年度は、約1億5千万円の事業費（内財源 地方創生臨時交付金1億453万円）で、16の事業の取り組みを行っております。主な事業の進捗状況として、「保・小・中給食費等軽減事業」では、一昨年・昨年に引き続き3年間、村内の保育園・小学校・中学校に通うお子さんなどの給食費について村が負担しております。あわせて物価高騰に係る食材の高騰分についても増額し村が負担をしております。「快適・安全保育環境改善事業」では、ニーズの多い3才未満児の保育室について現在増築を行っております。物価高騰や材料不足ではありますが、出来るだけ早く快適な保育環境を提供できるように取り組みを進めてまいります。物価高騰対策として、生活応援券を、外国人を含む、全村民4256人に配布をし、ひとり親家庭や収入が少ない世帯に対しては上乘せしてお配りをさせていたいただきました。あわせて、コロナの影響を強く受けている商工業や農業を営むみなさんに、支援金を給付する事業を行っております。流行が続く第7波の対応としては、感染が疑われる方、感染が心配な方のため、村独自で抗原検査キットを配布する取り組みも行っております。コロナ対策事業は、迅速・平等・公平、そしてきめ細やかに、引き続き行っております。

(単位: %)

| <指標の名称>  | 青木村の比率 | 国が定める<br>早期健全化基準 |
|----------|--------|------------------|
| 実質赤字比率   | —      | 15.0             |
| 連結実質赤字比率 | —      | 20.0             |
| 実質公債費比率  | 7.1    | 25.0             |
| 将来負担比率   | —      | 350.0            |

実質赤字額、連結実質赤字額、将来負担額がないため、「—」で表示しています。

## 報告事項

## 報告第1号

## 健全化判断比率

すべての地方公共団体は「地方公共団体の健全化に関する法律」に基づき毎年度の決算により健全化判断比率を監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表しなければならないとされています。

青木村は、それぞれの指標で早期健全化基準を下回っており、村の健全化は保たれていると判断します。

なごる行財政運営に努めてまいります。

## 報告第2号 資金不足比率

公営企業を経営する地方公共団体は、毎年度、公営企業会計ごとに資金不足比率を、監査委員の審査に付した上で、議会に報告し、公表しなければならぬとされています。

青木村における公営企業会計はいずれも資金不足を生じていません。

(単位：%)

| ＜公営企業特別会計＞          | 青木村の比率 | 国が定める<br>経営健全化基準 |
|---------------------|--------|------------------|
| 簡易水道事業会計            | —      | 20.0             |
| 特定環境保全公共<br>下水道事業会計 | —      | 20.0             |

青木村の数値は資金不足額がないため、「—」で表示しています。

## 議案

### 議案第1号～議案第7号

令和3年度青木村一般会計決算の認定について、青木村特定環境保全公共下水道会計決算の認定について

内藤代表監査委員より決

算審査報告がありました。

### 議案第8号

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

職員の育児休業の取得回数制限の緩和、育児参加のための休暇の対象期間の拡大等について、国家公務員と同様の措置とするため、条例を改正するものです。

### 議案第9号

青木村奨学基金条例の一部を改正する条例について

奨学基金としてご寄附をいただいた山本悟様のご芳名を、積立原資名に追加するものです。

### 議案第10号

人権擁護委員候補者の推薦の同意について

次の方が候補者として推薦され、議会の同意を得ました。

人権擁護委員推薦候補者  
橋本 幸江氏（青木区）

### 議案第11号

教育委員会委員の任命について

任期満了を迎える教育委員会委員の任命について議会の同意を求めるもので、次

の方が任命されました。

金井 文子氏（青木区）

### 議案第12号

令和4年度青木村一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1502万5千円を追加し、31億5853万1千円とするもので、歳入では国庫補助金257万5千円、図書館費寄附金・奨学資金寄附金各100万円、前年度繰越金717万1千円の増が主なもので、歳出では、新型コロナウイルス予防接種事業費458万円、柿ノ木水路国道横断先部工事請負費700万円の増などが主なものです。

### 議案第13号

令和4年度青木村簡易水道事業会計補正予算

資本的収入は2460万円を追加し、総額を1億3631万円とするもので、企業債借入の増です。資本的支出は2456万4千円を追加し、総額を1億7864万円とするもので、五反田浄水場の減圧弁更新工事、岡石工業団地に伴う配水管布設替工事等による増が主なものです。

## 陳情

### 陳情第1号

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情書について

子どもたちの豊かな学びを実現するため、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額等を求める意見書を国に提出するよう求める陳情です。

賛成討論

塩澤敏樹議員

### 陳情第2号

「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書について

へき地手当及びへき地手当に準じる手当の支給率を、近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書を県に提出するよう求める陳情です。

反対討論

沓掛計三議員

賛成討論

坂井 弘議員



小学校の運動会で披露された4年生の義民太鼓

## 令和3年度 青木村 決算の状況

(単位: 円)

|                       | 歳入            | 歳出            | 翌年度繰越※      | 収支           |
|-----------------------|---------------|---------------|-------------|--------------|
| 一 般 会 計               | 3,452,987,416 | 3,265,752,243 | 40,765,000  | 187,235,173  |
| (特別会計)                |               |               |             |              |
| 国 民 健 康 保 険           | 597,632,455   | 562,483,498   |             | 35,148,957   |
| 別 荘 事 業               | 16,887,190    | 15,473,350    |             | 1,413,840    |
| 介 護 保 険               | 553,152,070   | 547,144,495   |             | 6,007,575    |
| 後 期 高 齢 者 医 療         | 66,548,920    | 66,342,720    |             | 206,200      |
| (公営企業会計)              |               |               |             |              |
| 簡易水道事業                | 収益的支出         | 185,732,327   | 182,606,507 | 3,125,820    |
|                       | 資本的支出         | 48,818,850    | 95,543,819  | △ 46,724,969 |
| 特定環境保全<br>公共下水道<br>事業 | 収益的支出         | 226,305,320   | 225,747,038 | 558,282      |
|                       | 資本的支出         | 191,659,000   | 198,661,150 | △ 7,002,150  |

※翌年度繰越: 事情により翌年度に繰り越した予算。

## 議案の議決結果

○賛成 ●反対

| 議案                                                           | 松本 | 塩澤 | 平林 | 宮入 | 坂井 | 松澤 | 金井 | 宮下 | 沓掛 | 居鶴 | 結果       |
|--------------------------------------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----------|
| 議案第1号 令和3年度 青木村一般会計決算の認定について                                 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第2号 令和3年度 青木村国民健康保険特別会計決算の認定について                           | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第3号 令和3年度 青木村別荘事業特別会計決算の認定について                             | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第4号 令和3年度 青木村介護保険特別会計決算の認定について                             | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第5号 令和3年度 青木村後期高齢者医療特別会計決算の認定について                          | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第6号 令和3年度 青木村簡易水道事業会計決算の認定について                             | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第7号 令和3年度 青木村特定環境保全公共下水道事業会計決算の認定について                      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 認定(全員一致) |
| 議案第8号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について                           | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 可決(全員一致) |
| 議案第9号 青木村奨学基金条例の一部を改正する条例について                                | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 可決(全員一致) |
| 議案第10号 人権擁護委員候補者の推薦の同意について                                   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 可決(全員一致) |
| 議案第11号 教育委員会委員の任命について                                        | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 可決(全員一致) |
| 議案第12号 令和4年度 青木村一般会計補正予算について                                 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 可決(全員一致) |
| 議案第13号 令和4年度 青木村簡易水道事業会計補正予算について                             | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 可決(全員一致) |
| 陳情第1号 「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情書について   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | —  | ○  | ○  | ○  | 採択(全員一致) |
| 陳情第2号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書について | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ●  | —  | ○  | ●  | ○  | 採択(賛成多数) |

※議長は採決に加わりません。

## 令和4年

## 第1回臨時会

令和4年第1回臨時会が8月2日に  
招集されました。

## 議案

## 議案第1号

令和4年度村道当郷国道北3号  
線及び6号線道路改良工事の請  
負契約について地方自治法及び条例に基  
づき、予定価格5000万  
円以上の工事について議会  
の議決を求めるものです。契約方法: 指名競争入札  
契約金額: 1億120万円  
契約相手: 北野建設株式会社  
代表取締役社長 北野 貴裕  
(長野市県町524番地)議案第2号  
令和4年度農業用水路等長寿命  
化・防災減災事業当郷地区柿ノ  
木水路改良工事の請負契約につ  
いて地方自治法及び条例に基  
づき、予定価格5000万  
円以上の工事について議会  
の議決を求めるものです。  
契約方法: 指名競争入札地方自治法及び条例に基  
づき、予定価格5000万  
円以上の工事について議会  
の議決を求めるものです。  
契約方法: 指名競争入札

## 追加議案

## 議案第3号

村長の専決処分事項の指定につ  
いて議案第1号及び第2号の  
工事請負契約の変更請負契  
約について、村長が専決処  
分できるものとして指定す  
るものです。(3議案とも全員賛成にて可決  
されました。)

# 常任委員会報告

## 総務建設産業委員会

委員長 居鶴 貞美

令和4年第3回青木村議会定例会で、令和3年度決算の認定について総務建設産業委員会に付託された案件について委員会審議が9月13日に行われました。審議内容は次のとおりです。

### 議案第1号 令和3年度青木村一般会計決算の認定について

歳入では、村税の徴収率、光ケーブルの使用料、村営住宅使用料の滞納繰越分の

徴収状況などについて質疑並びに意見が出されました。歳出においては、総務企画課・税務会計課関係では、經常収支比率の状況、地域おこし協力隊の現状、地方創生臨時交付金タチアカネ蕎麦のブランド化の取り組み、免許返納者、太陽光発電に対する補助金の状況、選挙経費や投票所の現状などについて質疑が出されました。また、建設農林課、商工観光移住課関係では、畜産業のコロナ禍での物資高騰の影響、農地の適正管理、開発による

用排水路の更新についての検討、工業振興奨励金、移住定住施策、林道工事に対する負担金、災害復旧の進捗状況などについて多岐にわたる質疑がなされました。

反対討論はなく、賛成討論は次のとおりです。歳入では、財政に有利な国の交付金による事業推進を評価する。歳出では、地方創生臨時交付金を活用した19の事業に効果的に取り組んだこと、自動車免許返納者にとつて欠かせない村営バスのフルデマンド利用者が増えつつあること、村内5つの橋梁が一部修繕を要し村道を含め適正な管理が行われていること、松くい虫対策にも積極的に取り組まれていること、ハ

ザードマップの作成や雨量計の設置など体制整備も継続的に行われていること、就職対応支援事業などの手厚い支援や移住相談・空き家バンクの活用等移住定住促進に結びつける努力などを評価する。当初計画どおりの事業執行に努力されて、財政運用の効率化・健全化を図り、執行された決算と認めるとの賛成討論があり、全員賛成にて原案のとおり認定することに決定しました。

賛成討論 松本 淳英 議員

### 議案第3号 令和3年度青木村別荘事業特別会計決算の認定について

質疑・討論なく、全員賛成にて原案のとおり認定することに決定しました。

### 議案第6号 令和3年度青木村簡易水道事業会計予算の認定について

特別損失の内容や、債権放棄、不納欠損処分についての質疑があり、討論なく、全員賛成にて原案どおり認定することに決定しました。

### 議案第7号 令和3年度青木村特定環境保全公共下水道事業会計決算の認定について

合併浄化槽を含めた村内の水洗化率や今後の普及についての質疑があり、討論なく、全員賛成にて原案どおり認定することに決定しました。



10月2日 上田市消防団・青木村消防団合同火災想定訓練

## 社会文教委員会

委員長 宮下 壽章

令和4年第3回青木村議  
会定例会で、令和3年度決  
算認定について社会文教委  
員会に付託された教育委員  
会関係と住民福祉課関係の  
委員会審議が9月14日に行  
われました。

金の内容、不妊症治療保険  
適用後の村の施策、ごみの  
排出量、ごみ指定袋、地域  
包括支援センター費の委託  
料等について質疑応答がな  
されました。

反対討論はなく、賛成討  
論は次のとおりです。

### 議案第1号 令和3年度青木村一般会計決 算の認定について

教育委員会関係において  
は、保育所職員の処遇改善  
の内容、小中学校備品使用  
状況、部活動の地域移行、埋  
蔵文化財調査の内容と効果、  
図書館・五島慶太未来創造  
館等の利用状況などについ  
て質疑応答がなされました。

住民福祉課関係において  
は、地域少子化対策強化事  
業や子育て世帯への特別給  
付金及び住民税非課税世帯  
に対する特別給付金の内容、  
未熟児養育医療受給者負担

適切に予算執行されたこと  
を認める。  
全員賛成にて原案のお  
り認定することに決定しま  
した。

賛成討論 宮入隆通 議員

### 議案第2号 令和3年度青木村国民健康保険 特別会計決算の認定について

繰越金増の要因と今後の  
推移、特定健診・保健指導・



小学校避難訓練

人間ドック受診率向上要因、  
取組みの評価などについて  
質疑応答がなされました。討  
論なく、全員賛成にて原案  
のとおりに認定することに決  
定しました。

### 議案第4号 令和3年度青木村介護保険特 別会計決算の認定について

基金積立金の活用や、成  
年後見人等の報酬助成、任  
意事業の内容などについて

質疑応答がなされました。  
討論なく、全員賛成にて  
原案のとおりに認定すること  
に決定しました。

### 議案第5号 令和3年度青木村後期高齢者 医療特別会計決算の認定につ いて

質疑・討論なく、全員賛  
成にて原案のとおりに認定す  
ることに決定しました。



高校生のバス通学に補助を！



情報サービスをアプリで！  
※写真はイメージです



松本 淳英 議員



1、運賃低減バスについて  
2、将来の情報電話について

※議員名の下QRコードの読み込みで、各議員の一般質問音声データにつながります。

## 第3回 青木村議会定例会 一般質問

### 1 千曲バス青木線について

**(問)** 青木から上田に一律300円の料金で行くことができる運賃低減バスは、令和4年9月末をもって、運航期間が終了する。今後について、上田市とどのような協議をしているか。

#### 総務企画課長答弁

それぞれの地域公共交通会議において、令和7年9月までの運行が承認された。今後、負担割合等細部について協議をしていく。

**(問)** 千曲バス青木線においては、土日祝日の夜9時台に、青木行のバスがあれば便利である。夜間料金を設定し運行会社を経済的メリットを与えることで、便を増やすことはできないか。

#### 総務企画課長答弁

千曲バスの地域間幹線系統別確保維持計画では、利用実態に即した実用的なダイヤ編成を行うとされている。ご意見として伝えたい。

**(問)** 上田市では、公共交通機関で片道13キロ以上の通学となる高校生に、独自の通学補助がある。青木峠新トンネルが開通することも踏まえ、当村の通学補助の考え方は。

#### 村長答弁

### 2

#### 将来の情報電話について

青木峠のバイパスの整備により、教育のチャンスの輪が広がることは大変喜ばしい。ただ、コロナ禍、村民生活の財政支援の額が大変伸びてきており、またこの終えんが見えない状況の中で、今すぐ実行できるような状況ではないことを理解してほしい。

**(問)** 情報電話を中心とする高速情報通信センターによる各サービスは、使用する機器の生産が既に終了している。今後どの程度、現在のサービスが続くのか。また新しいサービスの導入計画は。

#### 総務企画課長答弁

在庫として持っている機器等が相当数あり、すぐに使えなくなる状況ではない。

数年後を目安に新しいサービスへの移行をはかりたい。

**(問)** 新しいサービスを導入する場合、スマートフォンやタブレットのアプリを利用したサービスは、村民のメリットが大きい。一方でこのような形にはなじまない方がいることや、利用料の問題も踏まえ、どのような新しい形態が可能か。

#### 総務企画課長答弁

① 今の情報電話の後継機種を導入する

② スマートホンやタブレット等のアプリを利用する

③ 既存のテレビ網を使いテレビに文字放送などで伝える以上の選択肢がある。①の後継機は大きな費用負担や、停電時の使用について課題が残る。③のテレビも、停電時の使用の問題が残る。

②のアプリの場合、費用が安く停電にも強い。戸別受信機を併用することで、スマホ等になじまない方も利用できる。ただテレビ電話の機能を失う。

いずれも大きな費用がかかり、高齢者の方にも利用しやすい仕組みをいかに導入するか検討している。

**(問)** 国の地方政策において、デジタル田園都市国家構想が柱の一つとなっている。今後期待される交付金について、当村としてどのような考えにあるか。

#### 村長答弁

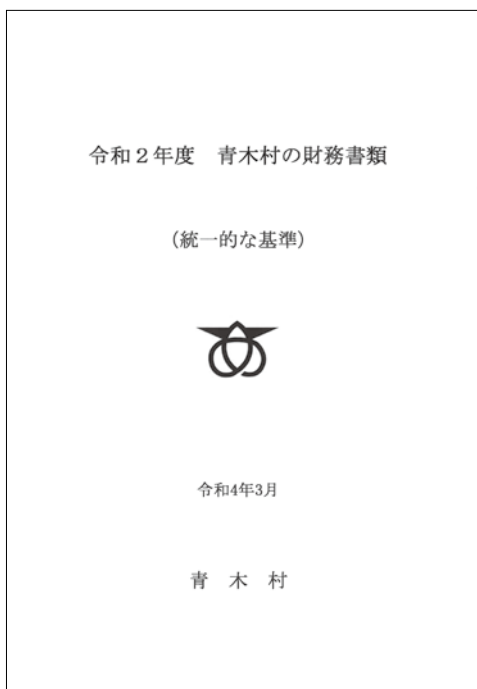
情報電話の次を考える場合、田園都市国家構想推進交付金や、緊急防災・減災事業債の活用も考えられる。

他の目的での交付金の活用方法も、青木村として何が適するののか、何が可能かを考え、検討していく。



## 居鶴 貞美 議員

### 1、青木村の財務書類について



ホームページで公表されている青木村財務書類

#### 1 青木村の財務書類について

**(問)** 財務書類作成上において現在の考えはどうか。

#### 総務企画課長答弁

一年間の現金の収支を記録する単式簿記を企業会計の複式簿記に置き換えた。村の経営状況を客観的に数値で把握できることで資産の適切な管理やコスト削減、行政運営の効率化に有効である。

**(問)** 財務書類作成後の変化等はどうか。

#### 総務企画課長答弁

村では、総務省の指針で平成18年度から一般会計のみ作成し公表した。その後、平成28年度から一般会計の2会計、特別会計の7会計、連結会計の16会計を作成している。関係団体の決算の加味により実態に即した数値が把握できる。

**(問)** 財務書類の行政における活用状況はどうか。

#### 総務企画課長答弁

予算編成方針を定める上で参考にしている。

#### 総務企画課長答弁

事業が財務書類の数値にどのように影響しているか逆に確認している状況で評価に役

立っている。

**(問)** 平成26年に関東財務局長の財政事務所から財務状況把握ヒアリングを受けているがその後の状況は。

#### 総務企画課長答弁

財政融資の償還の確実性の確認からヒアリングを受けた。当時、特段問題となる指摘事項はなかった。平成26年度3月以降、同ヒアリングは本村では行われていない。実質公債比率も当時より良好な数値で推移しており、その後の動向は問題ないと認識している。

**(問)** 行政コスト計算書で令和2年度に補助金が増加している理由は。

#### 総務企画課長答弁

新型コロナウイルス感染症対策で、一人10万円特別定額給付金と臨時交付金を活用した各種支援事業等により大きく増加した。

**(問)** 長期延滞債権と未収金の明細で傾向と回収策はどうか。

#### 会計管理者兼税務会計課長答弁

未収金は、納付期限から一年を経過していない未回収債権で、現年度分の収入未済額の村税、保険料、水道下水道使用料等である。長期延滞債

権は、納付期限から一年以上経過しても回収されていない債権で、滞納繰越分の収入未済額である。傾向では、平成30年度までは横ばいであったが令和に入り新型コロナウィルスの影響で10%程度増加した。現在は横ばいの状態である。回収策は年3回の全職員による滞納整理と、県税事務所との併任徴収を随時行っている。

**(問)** 連結対象団体の株式会社「道の駅あおき」の決算状況はどうか。

#### 総務企画課長答弁

出資割合に応じて、32.8%の比例連結で計算している。令和2年度で3300万円の経常利益と1080万円の純利益を出している。

**(問)** 財務書類を住民にどのように周知していくのか。

#### 村長答弁

公文書は中学2年生の皆さんが理解してくれる文書を作ることを目指している。村民への周知はホームページか役場に来てもらって説明している。難しいので理解や説明はしにくい。今後は、より分かりやすい分析資料や解説文などを付け公表していきたい。



## 松澤 正登 議員



### 1、新型コロナウイルス感染症対策について 2、空き家・移住定住対策について



荒廃しつつある空き家



無料配布している抗原検査キット

#### 1 新型コロナウイルス感染症対策について

(問) 村長はコロナウイルス感染症の現状をどうとらえているか。今後どんな取り組みを考えているか。

##### 村長答弁

村でも連日のように新規陽性者が報告されて、非常に一時期は危機感を持った時期があった。今後については、オミクロン株対応のワクチン接種について、国及び県の動向を見ながらワクチンの確保等、準備ができ次第速やかに接種できるように準備に入るとともに、購入した抗原検査キットを有効に活用した感染拡大防止に努める。

(問) 5歳から11歳へのワクチン接種の考えは。

##### 住民福祉課長答弁

接種については努力義務が課せられているものの、あくまで本人そして保護者等で検討してもらいたい。

(問) 生活困窮者に対する支援や村民への支援策の考えは。

##### 村長答弁

全村民を対象に地域商品券を配布し村独自事業として実施した。今後も引き続き生活困窮者に寄り添った必要

な支援を国、県等の支援を最大限に使って支援していく。

#### 2 空き家・移住定住対策について

(問) 現在村の空き家状況は。

##### 商工観光移住課長答弁

平成29年以降空き家調査は行っていない。独居老人、高齢者夫婦世帯等の増加から今後増える要素がある。

(問) 空き家バンク登録の現状は。

##### 商工観光移住課長答弁

令和3年度末で23件の登録だ。令和4年8月末で新たに12件の登録があった。空き家情報を利用する人も56名と増加している。

(問) 空き家バンク登録時に所有者の経過などに注意を払っているか。

##### 村長答弁

移住相談は、両方時間をかけてそれぞれの思いを伝え合うことに努めている。移住相談の段階から、移住後、地元迷惑をかけることのないように配慮していく。

(問) 契約交渉に問題はないか。

##### 商工観光移住課長答弁

空き家バンク制度を使った契約、交渉に問題はない。空き家バンク登録制度の

見直しの考えは。

##### 商工観光移住課長答弁

特定空き家等の問題があり、更地を利活用する解体撤去工事費用の補助制度を検討中。

(問) 村の移住状況は。

##### 商工観光移住課長答弁

平成28年度から累計で152世帯314名が移住している。県内外からは、61世帯117名だ。

(問) 移住に際して効果的な呼びかけは。

##### 商工観光移住課長答弁

第一は、インターネットを介して情報提供している。また県、上田地域と合同で移住相談を開催している。

(問) 移住に際して、受け入れ地域に十分配慮した業務が大事だ。支援員の増員また各地域に相談窓口を置く考えは。

##### 商工観光移住課長答弁

村では、集落支援員をこの移住施策の相談員として配置している。コロナ関係もあり、移住希望者は増加している。これから青木村や地元のコミュニティ、地元の決まり事などについて時間をかけて丁寧な説明に努めていきたい。



地域の防災訓練の様子



猟友会で設置した罠についての掲示



## 塩澤 敏樹 議員

1、鳥獣被害について  
2、防災減災について

## 1 鳥獣被害対策と処理事業について

(問) 今年の捕獲鳥獣と捕獲頭数は。

## 建設農林課長答弁

令和4年度は、8月時点でイノシシが14頭、シカが228頭、ハクビシンが26頭、タヌキが44頭、アナグマが30頭、キツネが13頭の計355頭となっている。

## (問) 鳥獣被害は。

## 建設農林課長答弁

令和3年度の被害状況報告は約17ha、56万円の被害である。防護柵設置の現状は。

## 建設農林課長答弁

全体の9割以上の設置が完了している。一部の未設置箇所については、地元において合意形成を図っていただき、村も予算化し、県・国への補助金を要望していく。

## (問) 隣接する市町村と連携は。

## 建設農林課長答弁

周辺の市町村と連携の取り組みはないが、今後近隣市町村とどのような広域連携ができるか、模索しながら獣害防止に取り組んでいきたい。

## (問) 各個人への補助の状況は。

## 建設農林課長答弁

個人向けの獣害対策として防護柵の設置補助に設置費

用の30%で上限10万円を行っている。令和2年度は10件で20万3770円、令和3年度は9件、29万3070円の補助を行った。令和4年度については、8月末時点で5件の申請があり、12万470円を補助することになっている。

(問) サル対策は。

## 建設農林課長答弁

サル捕獲用のおり2基を猟友会に貸与しており、おりの設置を委託している。

## (問) サル対策は。

## 建設農林課長答弁

また、餌場を作らない、居心地の悪いエリアであると思わせることが肝要で、住民の皆さんの協力も得ながら、猟友会等関係者と連携していく。

(問) 捕獲から処理まで一貫した対策は。

## 村長答弁

第2次上田地域定住自立圏共生ビジョンの中でジビエについて調査・研究を進めている。解体移動車を使用することで、捕獲から処理まで一貫した被害防止対策になると考えるが、課題も多い。

## 2 防災訓練と避難行動要支援者の対応について

## 村長答弁

(問) 今年の防災訓練の目的と成果は。

## 村長答弁

コロナ禍の中規模を縮小し

## 2 防災訓練と避難行動要支援者の対応について

(問) 今年の防災訓練の目的と成果は。

## 村長答弁

地域の役員さんが毎年変わってしまうので、継続的な取り組みができるよう議会や、区長さん、消防団と考えていきたい。

での訓練となった。通信訓練を中心に実施し、情報の収集、的確かつ迅速な伝達の重要性を再認識した。

(問) 避難行動要支援者名簿の提供先と活用については。

## 防災危機管理監答弁

区長さんへの提供を行った。今後は民生委員、社会福祉協議会、地域支え合いの会、青木村消防団、川西消防署、青木駐在所へ提供の予定。活用については、有事の際に必要な支援について確認するための資料として活用してほしい。

(問) 要支援者の支援計画作成と、社会福祉協議会の支え合いマップとの連携は。

## 防災危機管理監答弁

個別の支援計画は各機関と連携して進めていくことが重要。村と社協が一体となって支え合いマップ作りを進めていく。

(問) 避難所設置のマニュアル作りは。

## 防災危機管理監答弁

村の地域防災力向上計画の共助編にある避難所運営チェックリストを活用してほしい。

## 村長答弁

青木村の新型コロナウイルス第7波陽性者数の推移

| 期日         | 長野県 上田圏域 |     |    | 青木村   |       |      |       |       |       |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|------------|----------|-----|----|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|            | 当日       | 累計  | 男女 | 10未満  | 10代   | 20代  | 30代   | 40代   | 50代   | 60代  | 70代  | 80代  | 90以上 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|            |          |     |    | 男     | 女     | 男    | 女     | 男     | 女     | 男    | 女    | 男    | 女    | 男 | 女 | 男 | 女 |   |   |   |   |   |   |
| 7月19日      | 483      | 26  | 0  | 86    |       |      |       |       |       |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 7月25日      | 738      | 93  | 4  | 95    |       | 2    |       |       | 1     | 1    |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 7月26日      | 1821     | 192 | 4  | 99    | 1     | 2    |       |       | 1     |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 7月27日      | 2155     | 240 | 5  | 104   | 2     |      |       |       | 3     |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 8月2日       | 2205     | 225 | 11 | 125   | 1     | 2    |       |       | 1     | 2    | 1    | 2    |      |   |   |   |   | 1 | 1 |   |   |   |   |
| 8月4日       | 2296     | 227 | 5  | 131   | 1     |      |       |       | 2     |      |      |      | 1    | 1 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 8月8日       | 962      | 79  | 4  | 143   | 1     |      |       |       | 1     |      |      |      | 1    | 1 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 8月10日      | 2387     | 233 | 4  | 149   | 1     | 1    | 2     |       |       |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 8月13日      | 2326     | 238 | 9  | 162   | 1     | 1    | 1     | 1     | 1     | 1    | 2    |      |      |   |   |   |   | 1 |   |   |   |   |   |
| 8月14日      | 1904     | 172 | 4  | 166   |       |      |       | 2     |       |      | 1    |      |      |   |   | 1 |   |   |   |   |   |   |   |
| 8月16日      | 1780     | 170 | 6  | 174   | 2     |      |       |       | 1     | 1    | 1    |      |      |   |   |   |   |   | 1 |   |   |   |   |
| 8月17日      | 2271     | 296 | 9  | 183   | 1     | 1    |       | 1     |       | 1    | 2    | 1    | 1    |   |   |   |   |   | 1 |   |   |   |   |
| 8月18日      | 3599     | 368 | 9  | 192   |       | 1    | 1     |       |       |      | 1    | 1    |      |   |   | 1 |   | 3 | 1 |   |   |   |   |
| 8月19日      | 3649     | 294 | 9  | 201   |       |      | 1     |       | 1     |      |      |      | 3    | 1 |   |   |   |   |   |   |   |   | 1 |
| 8月20日      | 3334     | 355 | 5  | 206   | 2     |      |       |       |       |      | 1    | 1    |      |   |   |   |   |   | 1 |   |   |   |   |
| 8月27日      | 2165     | 211 | 5  | 223   |       |      |       |       | 1     | 1    |      | 1    |      | 2 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 8月28日      | 2001     | 199 | 4  | 227   |       |      |       |       |       |      |      | 1    | 2    |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1 |
| 9月7日       | 2033     | 138 | 1  | 239   |       |      |       |       |       |      |      |      |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1 |
| 7月20日～9月7日 | 期間累計     | 153 |    | 13    | 13    | 12   | 9     | 6     | 7     | 14   | 13   | 11   | 12   | 9 | 7 | 5 | 7 | 6 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 |
|            | 年代別感染率   |     |    | 17.0% | 13.7% | 8.5% | 17.6% | 15.0% | 10.5% | 7.8% | 5.9% | 2.0% | 2.0% |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 3 |

※県の公開データを基に坂井作成（7/19～9/7の青木村陽性者4日以上の日を掲載）



新設された安全路面標示・標識



経年劣化で消えかかっている安全路面標示



## 坂井 弘議員



- 1、村道の維持管理ならびに安全策
- 2、空き家ならびに危険家屋の対応
- 3、新型コロナウイルス感染症第7波ならびに今後の対応策

新型コロナウイルス感染症の村民不安を取り除く  
具体的な情報発信を村道の維持管理  
安全路面標示の更新を計画的に1 村道の維持管理ならびに  
路面標示の更新を計画的に

**（問）** 村道の維持管理の基本方針は。

## 建設農林課長答弁

地区要望をもとに、優先度が高い場所から実施している。村道補修や安全対策としての路面標示は、中長期的な計画の下に順次更新すべき。

## 建設農林課長答弁

計画を立てて実施することは困難。

**（問）** 路面標示が消失しかけている箇所が多数ある。

改良工事中の大庭線の安全対策として、速度規制、路側帯のカラー舗装をする予定は。

## 建設農林課長答弁

速度制限を行う予定はない。カラー舗装等については全体的な動線を考慮し検討する。

## 2 空き家対策に補助制度を

**（問）** 空き家対策の基本方針ならびに「青木村空き家等対策計画」策定以降の状況は。

## 商工観光移住課長答弁

基本方針は、①利活用による空き家の抑制、②所有者による適正管理だ。空き家バンク登録95件中72件が購入済みである。

**（問）** 老朽危険空き家の除却支援補助制度の創設や、条例制

定の動きは。

## 商工観光移住課長答弁

制度・条例ともに未策定。今年度末までの「計画」期間を踏まえ、空き家解体補助金については強く検討する。

**（問）** 所有者と連絡が取りにくい物件の管理に対する支援制度も設けるべきではないか。

## 商工観光移住課長答弁

十分現状を把握し検討する。

## 村長答弁

村の税金を使つてすべきことか悩むところだ。

**（問）** 居住持ち家が老朽化し生活に困難を来している場合、村営住宅への入居は可能か。

## 商工観光移住課長答弁

可能であり、相談に乗る。

3 村民のコロナ不安や困難に  
寄り添う支援を

**（問）** 第7波では陽性者のほとんどが自宅療養となっていたが、村としての支援は。

## 住民福祉課長答弁

陽性者の措置内容を把握していないため、村としての支援は行っていない。

**（問）** 支援要請しやすくなるよう、村として用意できる支援を発信してほしい。

村で常備した抗原検査キットの活用状況・今後の対応は。

## 住民福祉課長答弁

半数を配布済み。キットが手に入り助かったという声を聞いている。今後については、総合的に勘案し検討する。

**（問）** 村民の不安を取り除き、行動態様を促すような具体的な情報発信ができないか。

## 住民福祉課長答弁

村では、県の発表以上の情報は把握していない。

**（問）** 感染防止のために、村の教育機関や高齢者施設に空気清浄機を設置する考えは。

## 住民福祉課長答弁

村内の高齢者施設では、換気機能付きのエアコンに入れ替える予定になっている。

**（問）** ワクチンの副反応の状況把握をどのようにしているか。

## 住民福祉課長答弁

受診した医療機関から国に報告され、県を通し市町村に情報提供される。現時点では情報提供はない。

**（問）** 接種への不安や否定的な考え方に対する見解は。

## 住民福祉課長答弁

接種券送付の際に、副反応や健康被害救済制度についての情報提供を行っている。

**（問）** 副反応に関する村民アンケートを実施するよう要望する。



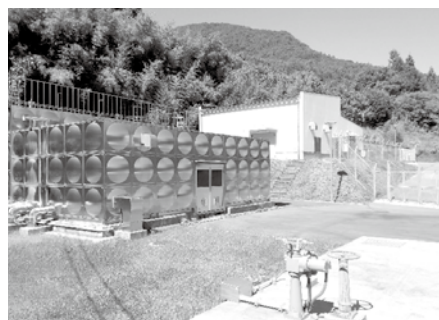
## 平林 幸一 議員



- 1、生活基盤である水の安定供給と強靱化取組について
- 2、健全経営による持続可能な水道事業の取組について
- 3、豪雨災害時も継続できる給水体制について



命の水を貯える 滝川ダム



安心・安全な水を守る市之沢浄水場(左)滝川浄水場(右)



### 1 生活基盤である水の安定供給と強靱化取組について

**(問)** 法定耐用年数40年超えの管路距離は。耐用年数施設機器等の整備、更新の考え方は。

#### 建設農林課長答弁

村の管路総延長は約100kmで、内約4割が耐用年数を超える。今後毎年約2kmずつ増える。施設機器の耐用年数は約15年。今年度管路更新基本計画を策定する。施設機器等は、日常の保守点検で維持管理し、必要なものから修理更新する。

#### 建設農林課長答弁

**(問)** 水道施設と管路の老朽化対策は、事後保全でなく予防保全が基本。この計画の最適化の為に、AⅠ水道管劣化予測システムの導入を提言する。

#### 建設農林課長答弁

AⅠ水道管劣化予測は、古いだけで機能を充分維持している管を無駄に更新せず済むのが最大利点。今年度管路更新計画策定は、過去漏水履歴等より重要性和緊急度の高い所から計画する。AⅠの管路劣化予測は、今後導入先での投資対効果等総合的に評価し、更に情報を集め検討していく。

### 2 健全経営による持続可能な水道事業の取組について

**(問)** 水道事業の基盤強化に向け、村の水道事業経営の考え方は。

#### 村長答弁

国・県と水道事業者の広域連携の推進、長期的観点での施設の計画的更新、収支見通を作成し適切な資産管理等の方針に基づき、令和2年度より、公営企業会計を導入し、事業経営の見える化を計り、今後の経営戦略策定に活用している。最も大切な飲料水の恒久的な確保に向け計画的で安定的な水道事業運営に努める。

#### 建設農林課長答弁

**(問)** 基盤強化の取組実績と今後の取組について。

#### 建設農林課長答弁

昭和53年滝川ダムや平成5年下水道に併せ水道管布設替を実施。平成24年青木の森水道と統合、市之沢浄水場の新設等を実施。令和3年度配水量は1479m<sup>3</sup>/日、この1.8倍の取水能力を持つ。今後は管路更新計画により取組む。

#### 建設農林課長答弁

**(問)** 財源確保の取組について

当年度純利益確保、自己資金確保等を軸とし、コスト削減に取組んでいる。水道施設の維持管理の為の投資を見込み、今後は水道料金等の収入の見直しも必要と考える。

**(問)** 民間企業との連携について。

### 村長答弁

小諸市は第三セクター方式で既に事業化された。上田小県の広域での検討会等も始まり注視したい。日常業務では、資機材の一括購入等、近隣市町や民間意向も把握していく。

### 3 豪雨災害時も継続できる給水体制について

**(問)** 水害で、断水や臭気等の水質異常が過去あったか。

#### 建設農林課長答弁

過去10年間、水害で断水や臭気異常はない。殿戸配水池では、濁度検知で、流入を自動遮断する装置を設置している。

**(問)** 浄水場等への土砂流入防止策について。

#### 建設農林課長答弁

滝川浄水場は、土砂災害警戒区域内。必要対策を検討する。

**(問)** 水害等災害時、トイレ、風呂等の生活用水として飲用不可を十分周知徹底し、給水を継続する摂取制限を伴う給水ルールの新設を提言する。

#### 建設農林課長答弁

摂取制限付き給水は誤って飲用されないよう周知徹底が極めて困難。村は早急な復旧と給水車対応で考える。先頃1m<sup>3</sup>と2m<sup>3</sup>のタンク各1台と積載車を購入した。災害時協定で他からの給水支援もある。



基幹産業である農業を守るために更なる支援を



## 宮入 隆通 議員

1、反社会的勢力について  
2、村内事業者への支援について

## 1 反社会的勢力との関わりは

(問) 反社会的勢力についてどのように考えているか。

## 村長答弁

村としては許可認可の事業について規制権限を適切に行使用することにより、反社会的勢力の害悪を阻止する責務がある。

(問) 今までに関わりがあったか。調査は行ったか。

## 村長答弁

改めて調査をした。少なくとも、私がこの職務にとどまらせていただいている間はなかった。

(問) 村として関わらないための策は。

## 村長答弁

村では、青木村暴力団排除条例を設けて、暴力団の排除を推進している。

(問) 靈感商法などで社会的な消費者問題となっている組織、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)との関わりについて、村長として、また青木村として接点はあったか。

## 村長答弁

遑って調査した時点では接点はなかった。私個人としても、関係はなかった。

(問) 今後とも関係を持つことはないか。

## 村長答弁

その必要性を感じない。今後、新しい組織、団体等と関わる場合には、しっかりとチェックをしていく。

## 2 村内事業者への更なる支援を

(問) 物価上昇や燃油代、円安によるコスト上昇に対する村内事業者向けの策は。

## 村長答弁

村内の事業者向けの支援については、主には地方創生臨時交付金を活用して、物価と燃料の高騰対策を実施している。まずは全村民向けの生活応援券の事業だ。個人の家庭生活を支援する事業だが、一方で商工業、小売店業者など、地域消費券の利用によって支援する内容が加わっている。農業関係では事業継続を支援する支援金給付事業を行っている。また、事業継続を後押しする村の事業の一つとして、ラジコンの草刈り機を導入した。

(問) コロナ対策も、青木村としてそれぞれのタイミングで行われてきたが、コロナの第7波に対する事業者向けの対応策は検討されているか。

## 村長答弁

感染拡大対策を行いながら、村民の皆さんが平常な状況の中で、生活や経済活動を行うことができるよう、この難局を乗り切っていきたい。

(問) この業種も厳しいが、燃油代や資材の高騰、飼料、肥料の高騰で、特に農家が苦しい。例えば、近隣の上田市では、認定農業者、認定新規農業者向けに、個人20万、法人100万円までの対策費の補正予算案が出されるなど、近隣自治体では大幅な支援拡充がされている。農業法人や認定農業者など、ターゲットを絞り、さらなる農家支援の策をする必要はないか。

建設農林課長答弁

村では、既に7月から、農業者経営継続の応援支援金事業をいち早く導入してきた。

国でも肥料価格高騰対策事業を実施している。多くの農業者がいろいろなメニューの支援金を受け取れるよう、情報提供を含め、村もできる限り協力をしていきたい。まずは今の支援策をきちんと行き届くようにしたい。

## 本会議討論

令和3年度青木村一般会計  
決算の認定について

賛成討論

松本淳英 議員

令和3年度一般会計決算について、歳入額34億5298万7000円、歳出額32億6575万2000円、歳入歳出差し引き残高1億8723万円5000円となりました。財政状況を示す数値も良好な状態で、健全な財政運営を認めます。

歳入について、新型コロナウイルス感染症による課税軽減分は、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金にて補填されました。固定資産税課税客体調査が終了し、今後適正な評価がされることを要望いたします。

歳出について総務企画課関係では、地方創生臨時交付金を活用して、公共的

空間安全・安心確保事業など効果的に取り組まれました。

建設農林課関係では、橋梁の一部で修繕を要することから、道路を含めた適正な管理をお願いいたします。

商工観光移住課では、移住相談や空き家バンクの活用等、移住定住促進に結びつける一層の努力を要望いたします。

教育委員会関係では、コロナ禍でも学びを止めないという考えのもと、タブレットパソコンを用いた学習が行われました。

保育園関連では、組み立て式プールを導入するなど、未満児への対応がとられました。

住民福祉課関連では、子育て世帯への臨時特別給付金などを、ミスなく非常に早く対応していただきました。

# 議

# 会

# の

# 動

# き



### 上田地域広域連合議会管内視察

令和4年7月6日上田地域広域連合議会議員による広域内関連施設の視察を実施しました。

最初に、上田市上丸子の依田窪斎場を視察しました。

合併前の丸子町、長門町、武石村、和田村の2町2村により建設され、平成8年7月12日に業務が開始されました。敷地面積4600㎡、建築面積849・3㎡鉄筋コンクリート造で総工費約6億6834万円、火葬炉2基、遺物炉1基、動物炉1基と霊安室などを備えた施設です。

平成10年度からは、上田地域

広域連合に組織変更され、平成22年度より指定管理者の運営となり、令和4年度までは（株）さがみ典礼と契約しています。

1日に4回の火葬ができ、令和3年度は576体1日平均1・6体の利用があったとのこと。また、ペット火葬も予約して利用が可能とのこと。落ち着いた付まいで最期のお別れにふさわしい安らぎの場所となっています。

続いて、上田市上田原の上田創造館に移動し施設の概要説明を受け施設内の見学をしました。

昭和61年に開館、敷地面積

1万4147㎡、延べ床面積7032・8㎡、鉄筋コンクリート造（地下1階、地上4階、塔屋3階）で建設費は、上田市が全額負担しました。

「地域の科学館」として地域内の企業や学校と連携し、知識習得や体験の場として科学振興の事業展開をしています。休館日は年末年始とメンテナンス等の数日のみとなっています。

運営には、一般財団法人上田市地域振興事業団が指定管理者として令和7年度末まであたります。

管理運営費は、94%が上田市の負担で東御市以下3市町村

は、児童生徒割で負担しており、上田広域内の小中学校の使用料は全額減免されます。

利用者は令和元年度約16万人でしたが、新型コロナウイルス感染症流行により2年度は約8万人、3年度は約10万人と激減しました。早く通常に復帰することを待望しています。

(金井 とも子)

## 令和4年度町村議会議員研修会

昨年度は、コロナ感染症予防のため中止となっておりました町村議会議員研修会が、本年は7月14日に松本市のキッセイ文化ホールにて開催されました。

2名の方より講演いただき、前半は「町村自治体の防災・減災対策と災害時の議会議員の役割」と題し、跡見学園女子大学の観光コミュニケーション学部コミュニケーションデザイン学科・鍵屋一(かぎやはじめ)教授より講演をいただきました。命を守る防災のコツは早く逃げることであり、平時より避難場所を決定しておく、避難場所までの安全な避難経路を確認し、確実な避難方法を知っておくこと。また、在宅の高齢者や障がい者等の見守り



7月14日 町村議会議員研修会

では保健・医療・福祉・生活支援が重要であり、新潟県等の自治体における事例を取り上げて全体計画や地域の見守りが大切とのことでした。災害が発生した際の議会や議会議員が迅速な対応を図るためとして、東京都板橋区議会の事例もお話しいただきました。議員は住民の代表として、住民の信託に的確に答える議会の一員であるとともに、一住民としての立場にもある。更に、災害発生時は地域の一人としての活動を果たす役割を強く求められるので、救援活動に参加することや災害情報などの収集等地域における活動に従事することの大切さを講演いただきました。

次の講演では、太田雅幸弁護士より「議会におけるハラスメント」と題し、セクハラ・マタハラ・パワハラや男女共同参画における事例とそれらの防止や対処のための取組みについて講演いただきました。

(宮下 壽章)

## 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡会議第27回令和4年度総会・研修会

9月1日にホクト文化ホールにて開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、正副議長2名のみの出席でした。

主な案件は、令和3年度活動経過報告、決算及び会計監査報告、令和4年度活動計画・予算案で、各々原案どおり可決されました。その後、新型コロナウイルス拡大のため書面議決となった全国連絡会議定時総会について、令和3年度事業・決算、令和4年度事業計画・予算についての報告がありました。

総会終了後、特定非営利活動法人「活木活木(いきいき)森ネットワーク」理事長の遠藤日雄氏による「ウッドショックと今後の地域林業のあり方」と題



常設委員会の山見

しての研修会が行われました。内容は、アメリカの住宅建設急増により木材の需要が拡大し、相次ぐ森林火災、コロナ禍による稼働率の低下などにより日本への輸出が減少した第3次ウッドショックによる日本の森林・林業・木材産業の課題と今後の展望についてで、結論として、日本は自国の人工林を活用した木材産業構造の確立は必要不可欠との講演でした。

(金井 とも子)

## 青木村及び上田市共有財産組合議会

令和4年第2回定例会が9月30日青木村役場で開催されました。

議題は、令和3年度青木村及び上田市共有財産組合決算の認定についての1議案でした。

決算内容は、歳入総額501万8千円、歳出総額469万5千6百円で、実質収支額は323万2千円の黒字で前年度より大規模な決算であり、概要は通常事業の他、主伐による木材代の増から基金へ236万5千円を積み立て、基金総額2億126万9千円となりました。質疑では、基金使途等が審議され、全員賛成にて認定されました。

令和3年度は、同年度から令和7年度までの5カ年計画の初年度にあたり、植栽・間伐・主伐等、全体事業計画の26.85%の事業達成率となりました。

監査報告では、歳入歳出とも大規模となった決算概要について、国産材の需要が高まり、価格も高値で推移したこと、また、主伐実施地が松中心の搬出適地であり大幅な増収となり、増益分が基金積み立てされると共に、財産組合所有林の森林整備と育成管理が着実に実施されており、今後も森林資源の保護と木材の有効活用の事業展開と健全な財政運営を要望するとの報告がありました。(杵掛 計三)

住民の  
声

## 言葉の薬

アイリス薬局 長岡 春美

青木村で薬局を始めて、この冬で2年になる。引退する気だった私の母も引っ張り出して、店に出てもらっている。母はもう70代。薬剤師としては大ベテラン。機械操作に戸惑う姿もありつつ、お客様との会話を聴いていると、まだまだ敵わないなあと感じることが多い。

「多少眠れなくても大丈夫」「ケセラセラですよ」そんな言葉がけで、睡眠薬を卒業できたり、肩の力が抜けたと喜ぶ方がいる。

言葉は不思議だ。例えば「馬鹿」という言葉には、何の意味もない。ただの馬と鹿だ。しかし、好きな人からの「バカ♡」と、嫌いな人からの「バカ!」では全く違う。誰が、誰に、どんな風に、その言葉を伝えたのか。そこに意味が生じる。

だから、私が言う「眠れなくても大丈夫」と、患者さんと同世代の母が言う「眠れなくても大丈夫」は、全く違う意味を持つ。年の功って本当にすごい。老眼鏡をかけた母が言うから、効く言葉がある。

誰がどんな言葉を添えて渡すかによって、同じ薬でも、効果が変わる。これは、プラセボ(偽薬)の研究で明白だ。例えば、偽の薬であっても、本人が信じれば、本物の薬以上に効いてしまう。また、「この薬、大丈夫かな…」と不安な気持ちで使うと、副作用が出やすくなるという研究もある。

どうせなら、「なぜかあの薬局でもらう薬は効く」と思ってもらえるように。「なぜかあの薬局に行くだけで元気になる」と思ってもらえたら最高。…でもその時は、薬屋は廃業かもしれない(笑)。

今日も、薬を渡ししながら、言葉の薬をそっと添える。元気になりますように。笑顔になりますようにと願いを込めて。その願いがちゃんと伝わる関係性を、大切に育てながら。老眼鏡の魔法使いになれる日を、楽しみにしながら。

## 編集後記

温暖化による異常気象が原因か否か。

春以降適当な降雨と晴天が続き暑さも加わり今年はいつもの年(雑草)が伸びた。いつもの年は2回から3回で収まった草刈りが今年は1回から2回余分に草刈りをした。

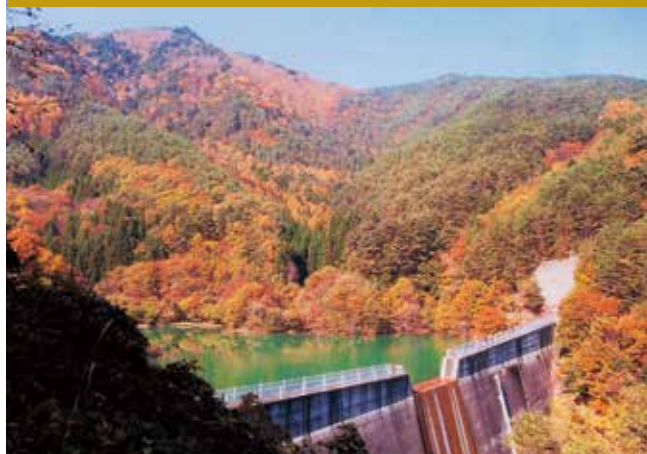
さて雑草の話だが、雑草の定義は社会的なものと生物学的なものに分けられるそうだ。普通私たちが考えているのは、社会的な考えだ。「農耕地などで作物以外の人の意図にかかわらず自然に繁殖する植物、景観を損ねるところに生える、人に望まれない植物など、間接的、直接的に損害を与えるところに生える植物を指す」とあった。私は、道端や家の周り庭など取っても取っても生えてくる雑草、また道端に目を向けると曲がったり傾いたりしながらそっと花をつける雑草の姿に心を寄せる。どんな環境の中でもたくましく成長する、どんな不遇にも決してあきらめず不屈の努力を続ける生き方に生命力の強さを感じる。

新聞に「雑草は踏まれても、踏まれても立ち上がる。と連想するが実際には立ち上がるばかりでない。何度も踏まれる環境であれば、横に延びたり、茎を短くしたり、根を下に伸ばしたりする。その環境に適応して成長していく。雑草の優れた力は変化を乗り越えることにある。踏まれても、踏まれても大切なことを見失わない。これこそが、本当の雑草魂だ」とあった。

現在世の中は、いろいろな問題が起きているが、今いる場所から自分の目標に向かって前進する「雑草魂」で乗り越えたい。(M・M)

信州・青木村  
ふるさと景観100選

紅葉の滝川ダム



## 青木村議会日誌

## 8月

- 2日 / 臨時議会(監査委員)
- 18日～23日 / 決算審査
- 22日 / 羽田雄一郎元国土交通大臣お別れの会(議長)
- 25日 / 全員協議会
- 25日 / 青木麻績インター新町間県道整備促進期成同盟会(議長、総務建設産業委員長)
- 25日 / 青木村及び上田市共有財産組合議会会計決算審査(共有財産組合議会監査委員)
- 26日 / 例月監査(監査委員)
- 30日 / 議会運営委員会(議会運営委員)

## 9月

- 1日 / 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡会総会(正副議長)
- 2日 / 決算審査報告(監査委員)
- 3日 / 五島慶太翁生家跡地起工式(議長)
- 6日 / 第3回定例議会
- 6日 / 全員協議会
- 6日 / 議会報酬研究会(議会報酬研究委員)
- 8日 / 議会一般質問
- 13日 / 委員会審議(総務建設産業委員会)
- 14日 / 委員会審議(社会文教委員会)
- 16日 / 議会審議採決
- 16日 / 議会報酬編集委員会(議会報酬編集委員)
- 17日 / 小学校運動会(議長)
- 22日 / 中学校こまゆみ祭(議長)
- 26日 / 山城屋リゾートプレオープン内覧会(副議長)
- 26日 / 長野県町村議会議長会政務調査会部会(議長)
- 29日 / 例月監査(監査委員)
- 30日 / 青木村及び上田市共有財産組合議会(共有財産組合議会議員)

## 10月

- 1日 / 保育園おやこ運動会(議長)
- 4日 / 上田地域広域連合議会代表者会(議長)
- 5日 / 議会報酬編集委員会(議会報酬編集委員)
- 12日 / 筑北村議会との懇談会
- 14日 / 全国環境連全国大会(議長)
- 18日 / 議会報酬編集委員会(議会報酬編集委員)
- 21日 / 上田地域産業展(議長、総務建設産業委員長)
- 21日 / 全員協議会
- 25日 / 上田地域広域連合議会(正副議長)
- 27日 / 上田地域広域連合議会(正副議長)
- 28日 / 例月監査(監査委員)
- 28日 / 村内視察(総務建設産業委員会)

## 11月

今後の予定

- 4日 / 長野県地方自治政策課題研究会(正副議長、常任委員長)
- 9日 / 町村議会議長全国大会(議長)
- 14日 / 行政視察(埼玉県寄居町)